

『第12回不動産協会賞』決定

一般社団法人不動産協会（理事長：菰田 正信 三井不動産社長）では、第12回『不動産協会賞』（2021年刊行分）を決定いたしました。

2009年度より始まった『不動産協会賞』は、不動産協会の社会貢献活動の一環として、日本経済や国民生活に関する著作物の中から、世の中の多くの方々に読んでいただくことにより、当協会が直面する幅広い課題についてご理解をいただくのに資する著作物を表彰するものです。

著作のジャンルは、「都市再生」「エリアマネジメント」「豊かな住生活の実現」「防災・レジリエンス」「脱炭素」「少子高齢化」「働き方改革」など、幅広い分野の著作物を対象としています。

《第12回『不動産協会賞』受賞作品》 （著者 五十音順）

- 平成都市計画史：転換期の30年間が残したもの・受け継ぐもの
（ 饗庭 伸 著・花伝社 ）
- 福祉と住宅をつなぐ：課題先進都市・大牟田市職員の実践
（ 牧嶋 誠吾 著・学芸出版社 ）
- MaaSが都市を変える：移動×都市DXの最前線
（ 牧村 和彦 著・学芸出版社 ）

第12回『不動産協会賞』受賞作品

(著者 五十音順)

『 平成都市計画史：転換期の30年間の残したものと受け継ぐもの 』

編著者：饗庭 伸

出版社：花伝社

内 容： 「法」と「制度」のせめぎあいのなかで、「少しでも良い都市」を目指し展開してきた日本の都市計画。スプロールからシュリンクに向かっていった平成期に私たちはどのように都市をつくってきたのか。規制緩和、コミュニティ、地方分権、復興などのキーワードを手掛かりに、“もっとも近い過去”の軌跡をたどり、現在と未来の行方を探る本作は、都市計画を改めて学ぶことができる貴重な一冊であり、今後のまちづくりにとって示唆に富む作品。

『 福祉と住宅をつなぐ：課題先進都市・大牟田市職員の実践 』

著 者： 牧嶋 誠吾

出版社：学芸出版社

内 容： 超高齢化・人口減少・生活困窮にどう立ち向かうか。課題先進都市・大牟田において、建築のバリアフリー化、市営住宅の福祉拠点への再編、居宅介護サービスの推進、市営住宅や空き家を活かした居住支援を、住宅と福祉部局をつないで切り拓いた著者自身の実践に基づき著された本作は、自治体職員だからこそできる地方再生の姿が見えてくるとともに、様々な立場からまちづくりに携わる人々にとっても非常に参考になる作品。

『 MaaS が都市を変える：移動×都市DXの最前線 』

著 者： 牧村 和彦

出版社：学芸出版社

内 容： 多様な移動を快適化する MaaS。その成功には、都市空間のアップデート、交通手段の連携、ビッグデータの活用が欠かせない。パンデミック以降、感染を防ぐ移動サービスのデジタル化、人間中心の街路再編によるグリーン・リカバリーが加速する中、世界で躍動する移動×都市DXの最前線から、スマートシティの実装をデザインする本作は、今後の交通と都市のあり方がわかりやすく著されており、今後の都市計画や不動産業にとって参考になる作品。

■一般社団法人不動産協会について

一般社団法人不動産協会（理事長：菰田正信 三井不動産社長）は、まちづくりや良質な住宅供給、オフィスビルやショッピングセンターの開発、運営などを行う不動産事業者の団体です。
（会員企業157社）

■「不動産協会賞」選考委員

（敬称略）

青山 侑（座長）	明治大学名誉教授
田中 里沙	事業構想大学院大学学長・（株）宣伝会議 取締役副社長
増田 寛也	日本郵政（株）代表執行役社長
三橋 博巳	（公社）日本不動産学会 顧問
橋本 茂	東急不動産ホールディングス（株）グループ企画戦略部 統括部長
平井 幹人	三菱地所（株）経営企画部長
内田 要	（一社）不動産協会 副理事長専務理事

〔本件に関する問合せ先〕

〒100-6017 東京都千代田区霞が関3-2-5（霞が関ビル17階）

一般社団法人不動産協会 担当：飛田、南、古賀、竹内、栗原

TEL：03-3581-9421 FAX：03-3581-7530

以上